

図書室だより



令和5年7月3日(月)
伊達中学校 図書室
第5号 文責 阿部翔子

7月になり、毎日暑い日が続いています。図書室では扇風機を回していますが、司書がいない火曜・金曜日は図書委員さんにスイッチを付けてもらってください。1学期も残り少なくなり、もうすぐ待ちに待った夏休みがやってきます。せっかくの長い休みにはいつもは読めない長編や、シリーズものにチャレンジしてみましょう。

七夕イベント

☆短冊を飾ろう。(おススメの本、願い事なんでもOK)

7月3日～7月7日の間、図書室のカウンターに短冊とペンを用意しておきます。短冊を書いたら図書室前の廊下にある竹に飾ってください。



☆七夕限定しおり

7月3日～7日の5日間に本を借りた生徒に七夕限定しおりをプレゼントします。数量限定です。

◆夏休み前特別貸出◆

○貸出期間

7月10日(月)～7月19日(水)の昼休み(7月20日は日程次第で開室します。)

○返却期限

8月21日(月)～8月25日(金)まで

○貸出冊数

1人 5冊まで



※借りる際の注意

○7月10日以前に借りた本は、7月13日(木)までに一度すべて返却してください。

○延滞している本がある生徒は、新しく借りることができません。もし、本を失くした生徒がいたら、カウンターまで来てください。

◆夏休み中の図書室開室について◆

伊達中学校では、夏休み中の1週間図書室を開室し、本の貸出・返却を行っています。開室時間は、11:00～14:00までの3時間。貸出冊数は5冊までです。詳しくは、7月14日発行の夏休み前特別号に掲載します。夏休み前に借りた本を読み終わってしまった人・もっと本を借りたいという人はぜひ、利用してください。

本を探しています!!

知念実希人さんが書いた『仮面病棟』が行方不明になっています。
どこかで見かけた人・心当たりのある人は、教えてください。もし、
見つけた人がいたら図書室まで持ってきてください。



6月の人気本

6月は、ヨシタケシンスケさんの『あるかしら書店』、神永学さんの『確率捜査官御子柴岳人 密室のゲーム』が人気1位でした。

ヨシタケシンスケ『あるかしら書店』



ある町のはずれにある「あるかしら書店」。読んだらきつと「本ってやっぱりいいよねえ」と言いたくなってしまいうエピソードが満載の1冊です。

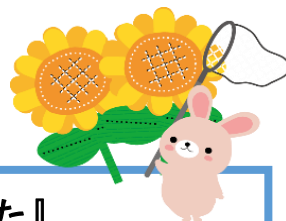
神永学『確率捜査官御子柴岳人 密室のゲーム』



常識外れの数学者、御子柴岳人と取調室での暴力が原因で異動させられた新妻友紀がペアを組み、事件を解決していく人気シリーズ第1作目。

今月のおすすめ

7月は、ホラー&夏に読みたい本特集!



アルビン・シュワルツ編『いばりんぼうをつかまえた』



煙突から血まみれの生首が落ちてくると言われる恐ろしい家。そこで男の子が犬をつれて一晩夜を明かすことに。暖炉に火を入れてしばらく待ってみたものの何も起きません。ところが夜中の十二時を過ぎると、外の森の方から、かなしげな歌声が聞こえ始め、一緒にいる犬までが歌い始め…。

アメリカでシリーズ累計発行部数が700万部を突破した人気ホラー短編集。あまりのおそろしさにアメリカでは学校図書館への所蔵に反対論争が起こったほどの話題作です。

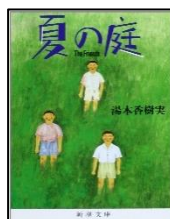
櫻井千姫『70年分の夏を君に捧ぐ』

2015年、夏。東京に住む高2の百合香が、見ず知らずの少女と謎の空間ですれ違い、目覚めるとそこは1945年。



百合香の心は、終戦直前の広島に住む少女・千寿の身体に入りこんでいた。以来毎晩入れ替わるふたりに、やがて運命の「あの日」が訪れる—。

湯本香樹実『夏の庭』



小学6年の夏、ぼくたちは人が死ぬ瞬間を見たいという好奇心から、町外れに住むおじいさんを見張ることにした。

夏休みを迎え、ぼくらの好奇心は日ごと高まるけれど、不思議とおじいさんは元気になっていく。いつしか少年たちとおじいさんとの深い交流が始まったのだが…。